

報道関係者 各位

平成 25 年 10 月 25 日 日本科学未来館

## 企画展「THE 世界一展 ～極める日本！モノづくり～」

平成 25 年 12 月 7 日(土)～平成 26 年 5 月 6 日(火・祝)開催

日本科学未来館(略称: 未来館、館長: 毛利衛、所在地: 東京都江東区青海)は、平成 25 年 12 月 7 日(土)～平成 26 年 5 月 6 日(火・祝)まで、企画展「THE 世界一展 ～極める日本！モノづくり～」を開催します。

本展が焦点を当てるのは、精巧で緻密、そしておもてなしの精神に富んだ日本の「モノづくり」と、その歴史的・文化的背景です。会場には、世界でオンリーワン・ナンバーワンの価値をもつ 200 点以上もの製品・技術が一堂に会します。日本が生み出したこれらの宝物のような「世界一」を、古代から現在へとダイナミックに総覧しながら、日本の技術文化を考える企画展です。

日本企業の低迷が懸念されている昨今ですが、実は、日本のモノづくりはますます意気盛んです。デジタルカメラや内視鏡、エレクトロニクス関連部品など、世界シェア 100% 近くを誇る企業がひしめき、その一方で、生活を彩る食や遊びの分野でも、世界から注目を集める「日本ならではの」ユニークな製品を生み出し続けています。では、これらの技術を支える力は、一体どこに隠されているのでしょうか？

本展ではそれを探るためにまず、古代から受け継がれてきた技術文化のルーツに立ち返ります。「技術の伝承」や「自然との共生」といったモノづくりの原点が、現在の我々の何気ない生活を支える技術の中に根づいていること、そして長い歴史の中で練り上げられてきた多種多様な技術が結集して、未来をつくる新しい技術へとつながっていくことを発見していきます。伝統技術から最新のビッグプロジェクトにいたるまで、千数百年の時を一気に駆け抜けながら、私たちが未来に向けて何を生み出し、どのような文化を紡いでいくのかを考える場です。

会期中には、職人をお呼びしてのモノづくり体験イベントやトークイベント、またソチ五輪期間には、競技や選手を支える日本の技術を紹介する関連イベント、特別展示も予定しております。

### ■ 概要 ■

会 期 平成 25 年 12 月 7 日(土)～平成 26 年 5 月 6 日(火・祝)  
開催時間 午前 10 時～午後 5 時(入館は閉館時間の 30 分前まで)  
場 所 日本科学未来館 1 階 企画展示ゾーン b  
休 館 日 火曜日(ただし、祝日と春・冬休み期間中は開館)、年末年始(12/28～1/1)  
入 場 料 大人 1,000 円、18 歳以下 300 円 / 団体(8 名以上)大人 800 円、18 歳以下 240 円  
※常設展示入場可 ※6 歳以下の未就学児は無料  
※障がい者手帳所持者は当人および付き添い者 1 名まで無料

主 催 日本科学未来館  
企画協力 一般社団法人ナレッジキャピタル  
総合監修 国立科学博物館 鈴木一義  
監修協力 地方独立行政法人東京都立産業技術センター、株式会社三菱総合研究所  
協 力 一般社団法人日本建材、住宅設備産業協会、一般社団法人日本食品機械工業会、日本化学繊維協会  
公益社団法人日本包装技術協会、日本化粧品工業連合会、MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

特別後援 株式会社 日本経済新聞社  
後援 文部科学省、経済産業省、外務省、独立行政法人情報通信研究機構



| 一般からのお問い合わせ先  | 本件に関するお問い合わせ先  |
|---|--|
| 日本科学未来館<br>TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150<br>URL <a href="http://www.miraiKAN.jst.go.jp">http://www.miraiKAN.jst.go.jp</a> | 日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当<br>( <a href="mailto:press@miraiKAN.jst.go.jp">press@miraiKAN.jst.go.jp</a> )<br>〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6<br>TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150 |

## [展示構成]

会場内は5つのゾーンに分かれています。スタートは1300年前のモノづくり。そのルーツを受け継ぎながら生まれたイノベーション、日常生活の中の世界一、モノづくりの現場、そして未来につながるビッグプロジェクトへ。百花繚乱、200点以上もの製品・技術を通して私たちの技術文化の根源と未来を考えていきます。展示場内には、衣服や工業用の素材などに触れ、その機能を実感できる「体験コーナー」もあります。

### ■ 源＝みなもと

世界を驚かせるモノづくりの力は、どのようにして生まれたのでしょうか。古代に立ち返り、自然との共生により育まれた「技」と「感性」の根源に迫ります。

展示例：「伊勢神宮 式年遷宮」、「たたら製鉄」、「マホガニーバイク」ほか



伊勢神宮 式年遷宮：1300年前から続いてきた、世界に類を見ない儀式。世代を超えて心と技術を継承する。©せんぐう館

### ■ 日本を変えた、世界を変えたイノベーション

新しい価値と技術の提案により、日本を豊かに変え、世界を変えたプロダクトが多くあります。そしてその創造力は脈々と受け継がれ、新しいイノベーションへとつながります。

展示例：「ウォークマン®」、「カップヌードル」、「スーパーカブ」ほか



ウォークマン®：音楽を持ち運ぶという新しい概念を生み出し、爆発的に世界中に広がった。

### ■ 発見！世界一ライフ

日常生活のなかで何気なく使っているアイテムにも、実は世界一の技術が使われています。「衣」「食」「住」「美」「遊」の場面で私たちの豊かな生活を支える、隠れた世界一を紹介します。

展示例：「はまで式全自動イカ釣り機」、「回転寿司コンベア」、「トミカ」ほか

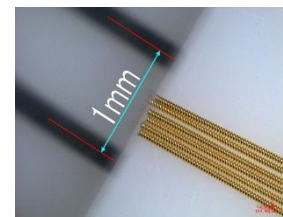


はまで式全自動イカ釣り機：世界発のコンピュータ制御式。一本釣り形式だったイカ釣り漁に革命を起こした。

### ■ 潜入！世界一ファクトリー

突出した高精細の技術に支えられている日本の高品質なモノづくり。世界をリードする日本の産業は、製造者がこだわり抜いた「すご技」にあふれています。ふだん目にする事のない、世界一のモノづくりの現場を紹介します。

展示例：「超微細スプリング」、「世界最小の手術針」、「初代プリウスのパワーユニット」ほか



超微細スプリング：世界最小(外径 0.065mm)を誇る超微細スプリング。製造マシンの精度を超えた、独自の創意工夫で開発。ボールペンのペン先などに使用。

### ■ 未来へつなげ、ビッグプロジェクト

世界一の技と人の総合力によって成し得る壮大なプロジェクトは、人々に夢と希望を与え、文化や知恵を未来へとつなぎます。

展示例：「MRJ」「新幹線」の映像、「東京スカイツリー®」を支える柱(実物大)ほか



東京スカイツリー®：自立式電波塔として世界一の高さ。先端技術と職人技を組み合わせた日本の総合力で成し得た壮大なプロジェクト。  
©TOKYO-SKYTREE

※本件に関するプレスリリースと画像は未来館ホームページよりダウンロードしてご利用いただけます。

URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/press/>